

平成 30・31 年度 矢部地区小中連携プロジェクトの組織および事業計画(1年次)

重点月	各推進部会と事業内容			
	小中連携推進会議 (教育課程検討部会)	学力向上・授業改善推進部	人権・同和教育推進部	生徒指導推進部会
H30 重点	・9年間を見通した教育課程の編成	・合同授業研修会の実施 ・「家庭学習のてびき」作成	・合同研修会の実施 ・小中カリキュラム整理	・情報共有システム ・「生活のきまり」作成
4月	推進計画の各校における周知	組織の編制	組織の編制	組織の編制
5月	日 推進会議① 年間計画の確認			
6月	5日(火) 合同運動会 反省職員会議			
		下旬 第1回推進部会 ・児童生徒の学習状況 ・本年度活動計画	下旬 第1回推進部会 ・人権学習状況の把握 ・カリ作成計画について	下旬 第1回推進部会 ・入学後の生活状況 ・「きまり」作成に向けて
7月	日 推進会議②			
8月	6日(月) 合同研修会(人権・同和教育 80) 第2回推進部会(60) 小中連携プロジェクト全体会(20)			
9月	日() 小中合同授業研修会Ⅰ(小学校) ……学力向上・授業改善推進部			
10月				
11月	部会後推進会議③ 各部進捗状況確認	第2回推進部会 ・「家庭学習のてびき」調整	第2回推進部会 ・カリキュラム整理	第2回推進部会 ・「生活のきまり」調整
12月	日() 小中合同授業研修会Ⅱ(中学校) ……学力向上・授業改善推進部			
1月				
2月	下旬 推進会議④	中旬 第3回推進部会 ・「家庭学習のてびき」調整	中旬 第3回推進部会 ・カリキュラム整理	中旬 第3回推進部会 ・「生活のきまり」調整
3月	本年度活用内容および次年度計画について、各校での周知			
部長等	中学校 校長	小；主幹教諭(小川)	小；人同和担当(坂田)	中；生徒指導主事(古賀ユ)
構成員	小学校 校長 教頭(生指) 小主幹教諭(研修) 中主幹教諭(人同)	小 校内研究(中村) 中 校内研究推進(原島) 中 中	小 56年担任(廣田) 中 人権・同和教育(川口) 中 主幹教諭(喜田) 中	小 養護教諭(田島) 小 生指担当(鍋島) 小 学校栄養士(田中) 中 教頭(山口) 中 養護教諭:特支C(坂本)
取組の概要	教育課程全体の精選・追加・再配列など、9年間を見通す教育活動への再編を検討・試行する。	・小中相互乗入やTT授業の推進を行う。 ・H31年春には「家庭学習の手引き」を全校配布することをめざす。	・人権・同和教育に関する9年間のカリキュラムを整理する。	・養護教諭を中心に、要配慮生徒の引継シートの様式を作る。 ・H31年春には「生活のきまり」を全校配布することをめざす。

※小中連携推進会議は、各部長を招集して拡大推進会議を行うことがある。

※各推進部長は適宜部員を招集できる。ただし小中学校間の場所の移動については口頭による出張命令とする。

※このプロジェクトは単年度で見直し、改善を図る。平成31年度については、学校全体組織や各教科等の系統に関する研究のため、上記の事業計画を踏襲しない場合もあり得る。

平成 30・31 年度 矢部地区小中連携プロジェクトの組織および事業計画(2年次)

重点月	各推進部会と事業内容			
	小中連携推進会議 (教育課程検討部会)	学力向上・授業改善推進部	人権・同和教育推進部	生徒指導推進部会
H31 重点	・一貫教育に向け た校内体制の確立 ・先進校との連絡 調整(教科計画等)	・合同授業研修会の実施 ・「家庭学習のてびき」実践 ・前中後、各段階におけ る校内行事の配当・配列	・合同研修会の実施 ・カリキュラムの実施改善 ・前中後、各段階における 校内行事の配当・配列	・情報共有 ・「生活のきまり」実践 ・前中後、各段階におけ る校内行事の配当・配列
4月	推進計画を両校において周知する。(先進校における資料等の集約を済ませておく。)			
5月	日 推進会議① 年間計画の確認			
6月	日() 合同運動会 反省職員会議			
		下旬 第1回推進部会 ・本年度活動計画	下旬 第1回推進部会 ・本年度活動計画	下旬 第1回推進部会 ・入学後の生活状況 ・本年度活動計画
7月	日 推進会議② 次年度指導計画の 作成について			
8月	6日(火) 合同研修会(人権・同和教育 70) 第2回推進部会(70) 小中連携プロジェクト全体会(20)			
9月	日() 小中合同授業研修会Ⅰ(小学校)・・・学力向上・授業改善推進部・・・指導計画着手			
10月				
11月	推進会議③ 体制運営会議	第2回推進部会 ・指導計画作成	第2回推進部会 ・指導計画作成	第2回推進部会 ・指導計画作成
12月	日() 小中合同授業研修会Ⅱ(中学校)・・・学力向上・授業改善推進部・・・指導計画作成			
1月				
2月	推進会議④ 体制運営会議	中旬 第3回推進部会 ・指導計画作成	中旬 第3回推進部会 ・指導計画作成	中旬 第3回推進部会 ・指導計画作成
3月	本年度活用内容および次年度計画について、各校での周知			
部長等	中学校 校長	小；主幹教諭 ()	小；人権同和教育担当	中；生徒指導主事()
構成員	小学校校長 教頭 (生指) 小主幹教諭(研修) 中主幹教諭(人同)	小 小 校内研究推進 中 校内研究推進 () 中 中	小 小 中 人権・同和教育 () 中 主幹教諭 () 中	小 養護教諭 小 生徒指導担当 小 中 教頭 () 中 養護教諭;特支C ()
取組の概要	・各部を統括し、次 年度体制への円滑 な移行のため連絡 調整・企画を行う。	・教務部に属する次年度 指導計画を策定する。	・生徒指導(情報教育 キ ャリア教育 その他) に関する次年度指導計 画を策定する。	・生徒指導(生活 保健 安全 環境 その他) に関する次年度指導 計画を策定する。

※小中連携推進会議は、各部長を招集して拡大推進会議を行うことがある。

※各推進部長は適宜部員を招集できる。ただし小中学校間の場所の移動については口頭による出張命令とする。

※このプロジェクトは単年度で見直し、改善を図る。平成31年度については、学校全体組織や各教科等の系統に関する研究のため、上記の事業計画を踏襲しない場合もあり得る。